令和４年度第２回 水戸市社会福祉審議会 児童福祉専門分科会

日　時　　令和５年２月 28 日（火）
　　午前 10 時 30 分～
場　所　　水戸市役所４階　政策会議室

次　　第

１　開　　会

２　あいさつ

３　議　　事

(1)　特定教育・保育施設，特定地域型保育施設の新設，移行及び利用定員の変更について（資料①）
(2)　水戸市第７次総合計画策定について（資料②）
(3)　その他

４　閉　　会

水戸市社会福祉審議会 児童福祉専門分科会名簿

令和５年２月28日現在

No.	氏　名	区　分	所属団体等
1	○ 青木（あおき）　かを里（り）	関係団体	水戸市医師会
2	内田（うちだ）　和子（かずこ）	関係団体	水戸市学校長会
3	岡田（おかだ）　澄子（すみこ）	関係団体	水戸市民間保育園園長会
4	角田（かくた）　恒巳（つねみ）	関係団体	水戸市住みよいまちづくり推進協議会
5	小池（こいけ）　隆史（たかし）	関係団体	水戸市保育所認定こども園父母の会連絡協議会
6	齊藤（さいとう）　恵（めぐみ）	関係団体	NPO法人子育て応援・ペンギンくらぶ
7	◎ 佐藤（さとう）　裕紀子（ゆきこ）	学識経験者	茨城大学教育学部
8	蔀（しとみ）　喜代子（きよこ）	関係団体	水戸市保健推進員連絡協議会
9	田口（たぐち）　米蔵（よねぞう）	学識経験者	水戸市議会
10	中井川（なかいがわ）　優（ゆう）	関係団体	水戸市国公立幼稚園ＰＴＡ連絡協議会
11	根本（ねもと）　好美（よしみ）	市　　民	一般公募
12	堀野（ほりの）　礼子（れいこ）	関係団体	水戸市民生委員児童委員連合協議会
13	松村（まつむら）　多美恵（たみえ）	関係団体	水戸市私立幼稚園協会
14	室谷（むろや）　直子（なおこ）	学識経験者	常磐短期大学幼児教育保育学科
15	森（もり）　正慶（まさよし）	学識経験者	水戸市議会
16	山口（やまぐち）　朋子（ともこ）	市　　民	一般公募

◎：会長　　○：副会長

（50音順，敬称略）

水戸市社会福祉審議会
児童福祉専門分科会資料①
令和5年2月28日

特定教育・保育施設，特定地域型保育施設の新設，移行及び利用定員の変更について

1 新設

No.	名称及び事業者	所在地		利用定員（人）					開設予定年月日
				合計	2号認定		3号認定		
					3-5歳		1-2歳	0歳	
					教育	保育			
1	(仮)こばとリバティー保育園 (福)こばと福祉会	自由が丘 5-43	創設	50	－	27	18	5	令和5年4月1日

2 移行

No.	名称及び事業者	所在地		利用定員（人）					移行予定年月日
				合計	2号認定		3号認定		
					3-5歳		1-2歳	0歳	
					教育	保育			
1	(仮)どんぐりの友保育園 (株)夢大園	開江町 1623-3	移行前	19	－	－	16	3	令和5年7月1日
			移行後	60	－	36	18	6	

※小規模保育施設（定員19人）のどんぐりの友保育園を，保育所に移行します。

3 利用定員変更

（1） 幼稚園

No.	名称及び事業者	所在地		利用定員（人）						変更予定年月日
				合計	1号認定	3歳	4歳	5歳	2号 3号 認定	
1	水戸幼稚園 (学)ひまわり学園	緑町3丁目 9-36	変更前	105	105	－	－	－	－	令和5年4月1日
			変更後	90	90	－	－	－	－	

（2） 保育所

No.	名称及び事業者	所在地		利用定員（人）					変更予定年月日
				合計	2号認定		3号認定		
					3-5歳		1-2歳	0歳	
					教育	保育			
1	ひかり保育園 (福)三愛福祉会	袴塚1丁目 5-18	変更前	100	－	57	34	9	令和5年4月1日
			変更後	120	－	69	40	11	
2	のぎく保育園 (福)新水会	酒門町5038	変更前	60	－	42	15	3	令和5年4月1日
			変更後	80	－	50	24	6	
3	ひばり保育園 (福)小川会	平須町 1824-22	変更前	90	－	51	31	8	令和5年4月1日
			変更後	80	－	48	26	6	

※ひかり保育園及びのぎく保育園は，既存施設の増改築整備を実施しました。

Mito city

水戸市社会福祉審議会
児童福祉専門分科会資料②
令和５年２月２８日

水戸市第7次総合計画
策定について

水戸市社会福祉審議会 児童福祉専門分科会

令和5年2月28日

Mito city

➢ 時代の課題

- ○ 人口減少，超高齢社会への対応
- ○ ポストコロナ・ウィズコロナへの対応
- ○ 激甚化する自然災害への対応，防災対策
- ○ 地球温暖化，環境問題
- ○ デジタル化の進展
- ○ 地域経済の活性化
- ○ SDGs（持続可能な開発目標）の実現に向けた取組の推進（2015年国連採択）

➢ 人口動態の推移（統計年報）

区　分	自然動態（人）			社会動態（人）			増加数（人）
	出生	死亡	自然増加	転入	転出	社会増加	
2010年（平成22）	2,445	2,376	69	12,302	11,420	882	951
2015年（平成27）	2,463	2,713	△ 250	11,882	11,631	251	1
2020年（令和2）	2,013	2,974	△ 961	11,077	10,648	429	△ 532

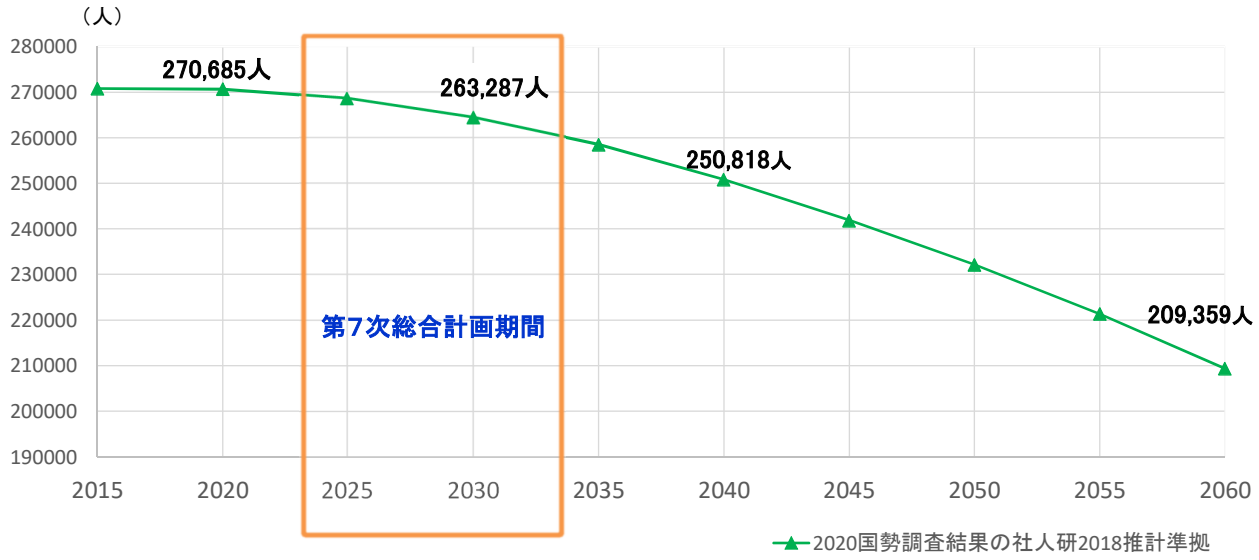
出生数は，2021（令和3年）には 2,000人を下回り，1,977人（4年連続減少）

〇合計特殊出生率

	2010（H22）	2015（H27）	2020（R2）
国	1．39	1．45	1．33
水戸市	1．46	1．59	1．39

厚生労働省「人口動態統計」

➢ 人口推計



➢ 新たな総合計画の策定に向けて

○第6次総合計画－みと魁プラン－（現計画）の期間満了

・計画期間：2014（平成26） ～ 2023（令和5）年度

○新たな時代の課題への対応

・人口減少・超高齢社会への対応
・新型コロナウイルスの流行による市民の暮らしや価値観の変化
・気候変動に伴う災害の激甚化・頻発化
・デジタル化への対応　など

⇒ 本年度から，新たな総合計画づくりに着手

➢ 総合計画の役割

○ 都市づくりの基本方針であり，
水戸市における最上位計画となるもの

○ 市民と行政の協働のもと，計画的な行政運営を進め，将来にわたって発展し，暮らしたいと思える都市づくりの実現を目指していく。

－あなたと描く水戸の未来－

市民1万人アンケート　（令和４年５月実施）

○対　象：市内在住の**満15歳以上**の個人

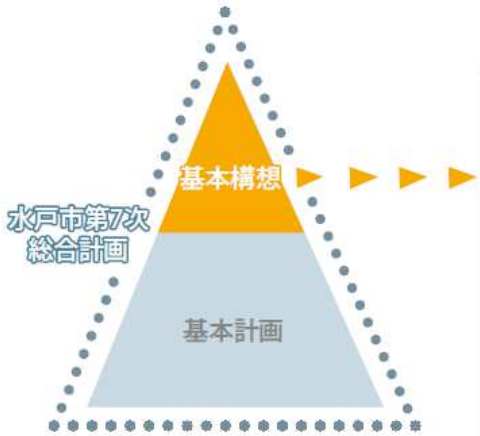
○回答率：**49.8%**（4,978人から回答）

○**今後，水戸市がどのようなまちを目指すべきか**

【全体１位】
⇒「医療が充実し，健康に暮らせるまち」

【年齢層別1位】
・10代～40代
⇒「安心して子どもを生み育てることができるまち」
・50代以上
⇒「福祉が充実しているまち」

➢ 水戸市第7次総合計画の構成



基本構想
水戸市の目指す将来都市像を描き、実現するために必要な施策の大綱を定めるものです。
期間▶令和6～15年度（10年間）

基本計画
将来都市像の実現のための具体的施策や到達を目指す目標水準を定めるものです。
期間▶令和6～10年度（5年間）　※前期計画。

➢ 水戸市第7次総合計画 基本構想・骨子「素案」の概要

都市づくりの基本理念

将来にわたって発展し、暮らしたいと思える都市

実現するために…

水戸の未来をリードする「こどもたち」を育むまちをつくる

三つの取組の好循環をつくりだす

市民の豊かな暮らしを実現できる「経済発展」するまちをつくる

誰もが生き生きと暮らせる「安心」できるまちをつくる

基本理念を踏まえて将来都市像を設定

将来都市像

こども育む　くらし楽しむ
みらいに躍動する　魁（さきがけ）のまち・水戸

➢ 都市づくりの基本理念

将来にわたって発展し，暮らしたいと思える都市

実現に向けて･･･

水戸の未来をリードする
「こどもたち」を育むまちをつくる

三つの取組の
好循環を作りだす

市民の豊かな暮らしを実現できる
「経済発展」するまちをつくる

誰もが生き生きと暮らせる
「安心」できるまちをつくる

基本理念を踏まえた水戸市の目指す将来都市像
（将来の都市イメージ）

こども育む　くらし楽しむ
みらいに躍動する　魁のまち・水戸

意見公募手続き（パブリックコメント）を行います

市民と行政との協働によるまちづくりに向け、
市民の皆さんの声を反映させながら計画づくりを進めていきます。
ぜひ、ご意見をお寄せください。

意見公募期間　3月10日（金）～4月10日（月）

資料の閲覧場所
政策企画課、情報公開センター、各出張所、各市民センター
※　市ホームページでも確認できます。

提出方法
直接または郵送、ファックス、Eメールで、水戸市政策企画課へ

Mito city

水戸市社会福祉審議会
児童福祉専門分科会資料③
令和５年２月２８日

こども育つまち・みと「みとっこ未来パッケージ」

水戸市社会福祉審議会 児童福祉専門分科会

令和5年2月28日

Mito city

こども育つまち・みと「みとっこ未来パッケージ」

2つの柱で事業を展開

主な事業（すべて新規）

子育て世帯の経済的負担の軽減

①中学校給食費の無償化

②小・中学校新入生応援金の支給

相談・支援の充実

③出産・子育て応援ギフト支給，伴走型相談支援

④子育て世帯訪問支援事業

⑤こども・子育て関連手続き等のDX化

①中学校給食費の無償化（新規）

【予算影響額　312,000千円】

担当　教育委員会教育部学校保健給食課
（内線6050）

子育て世帯の経済的負担を軽減するため，中学生の給食費の無償化を実施する。

中学校給食費の無償化	
対象者	市立中学校1年生から3年生 令和5年度　約6,300人
無償化する給食費	基本月額　4,500円 （年間　49,500円）

※予算影響額は，無償化に伴う歳入減少額

②小・中学校新入生応援金の支給（新規）

【予算額　145,300千円】

担当　こども部こども政策課
（内線2750）

子育て世帯の経済的負担を軽減するため，小学校及び中学校に入学する児童生徒を持つ保護者に対し，応援金を支給する。

※ 5月1日を基準日として支給

小学校・中学校新入生応援金	
対象者	小学校及び中学校に入学する児童生徒を持つ保護者 （参考）令和5年度小学1年生　約2,300人 中学1年生　約2,400人
支給額	児童生徒1人当たり30,000円

③出産・子育て応援ギフト支給，伴走型相談支援（新規）

【予算額　218,700千円】

担当　こども部こども政策課（内線2750）
子育て支援課（内線2760）

全ての妊婦，子育て家庭が，安心して出産し，子育てできるよう，出産・子育て応援ギフトの支給とともに，伴走型の相談支援を実施する。

出産・子育て応援ギフト支給事業	
対象者	伴走型相談支援の面談を受けた妊婦，子どもの養育者
支給額	妊娠時　50,000円 出産後　子ども一人当たり50,000円

伴走型相談支援事業	
事業内容	妊娠時，妊娠8か月前後及び出産後に相談支援を実施

④子育て世帯訪問支援事業（新規）

【予算額　14,572千円】

担当　こども部子育て支援課
（内線2760）

満1歳未満の子どもを持つ，子育てに不安を抱える世帯等を訪問し，家事や育児を支援する。

子育て世帯訪問支援事業	
主な対象者	・子育てに不安を抱える，妊婦又は満1歳未満の子どもを持つ世帯 ・ヤングケアラーがいる世帯
事業内容	・家事支援（食事の準備，洗濯，掃除，買物代行等） ・育児支援（保育所等の送迎，母子保健・子育て支援施策等の情報提供）

⑤こども・子育て関連手続き等のDX化（新規）

【予算額　5,400千円】

担当　市長公室デジタルイノベーション課（内線1220）
こども部こども政策課，子育て支援課，幼児保育課
（内線2750）　（内線2760）　（内線6070）

子育てに関連する申請等のデジタル化を進め，手続きに係る市民の負担の軽減に取り組む。

こども・子育て関連手続き等のDX化	
主な内容	・LINEを使った保育所入所申込作成システム「書かない窓口」等の推進 ・子育て支援アプリの導入・活用 ・こども・子育て関連手続きのオンライン化の推進